

大山恵みの里だより vol. 121

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

4月29日は

道の駅誕生祭へ

年間約16万人の方にご利用いただいている道の駅大山恵みの里は、この4月でオープン9周年を迎えます。

お客様への感謝の気持ちを込めて『誕生祭』を行います。ぜひ、お出かけください。

◆日時 4月29日(日)

9時～15時

◆会場 道の駅大山恵みの里
駐車場特設会場

加工食品安全講習会

安心・安全な加工食品を製造販売するための講習会を行います。これから加工食品を作ってみたい、売ってみたいという方はご参加ください。

◆日時 4月10日(火)・17日(火)

① 13時30分～15時

② 18時30分～20時

※同じ内容で4回行います。都合のよい日時で受講してください。

◆会場 名和公民館 視聴覚室

◆内容

・食中毒/異物混入の防止
・食品表示のルール

◆申込み先 大山恵みの里公社

※資料準備のため、事前申込みをお願いします。



道の駅スタッフ募集

○情報コーナー 契約職員

主に、お客様からの観光情報のお問い合わせ等に対応する仕事です。週5日、1日8時間勤務(社会保険加入)。

○食堂 パート職員

食堂での調理補助・接客の仕事です。原則週5日・シフトにより、1日4～6時間勤務。月間110時間以内(社会保険なし)。

仕事の内容や待遇など詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

◆問い合わせ先

大山恵みの里公社(金田)

☎080・2900・6744

(直通)

編集後記



今年も逢坂八幡神社の管粥神事に出かけました。竹筒に詰まった粥の量で豊凶を占うのですが、当日の天気なのか、火加減なのか、それとも米を入れるタイミングなのか、竹筒いっぱいに入るものもあれば、そうでないものもできるので不思議です。番号が付けられた竹筒を割り、詰まり具合を読み上げるたびに「おおー」とか、「うーん」と参集のみなさんから声があがります。



総代長の高見さんは「占いとはいえ、結果を楽しみにしている人は多い」と話します。

逢坂八幡神社の管粥神事は、江戸時代から続いているといえます。一年の五穀豊穡を願い、粥の炊かれる鍋を先人たちと同じように見つめながら、守り続けることの大切さを感じました。神事が終わったあとのお粥は参拝者に振舞われますが、食べると一年間無病息災で暮らせるといわれています。

管粥神事が終われば、本格的に春がやってきます。(ひろ)



大山町広報4月号 No.176

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(3月1日現在)

○人口：16,528人(-12)

男：7,961人(-9)

女：8,567人(-3)

○世帯数：5,710世帯(2)

今月の税・保険料

・軽自動車税(全期)

納期限 **4月30日(月)**

※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。